猫の迎え方

これから猫と暮らすご家族の皆さんへ

待ちねこの会

http://machineko.kilo.jp/

「待ちねこの会」の譲渡会にお越しいただき、ありがとうございます。
初めて猫を飼う方は、猫を迎えるためにどんな準備をしたらいいのか、
何に気をつけたらいいのか、わからないことばかりだと思います。
そこで猫を飼うために必要な
用具、費用、食事、安全対策などをまとめてみました。
猫の飼育経験のある方も、今一度確認してみてくださいね。

1 はじめに

猫を迎える準備はおすみでしょうか？
名前にトイレ、それから爪とぎ。食事用の餌皿も必要ですね。
ですがまず一番大切なのは、あなたとあなたの家族の心の準備です。
猫は他のペットに比べて、しつけの必要がそれほどなく、一緒に暮らしやすい動物です。
それでも安易な気持ちで飼い始めると、お互いに不幸になります。
せっかく迎えた家族の一員です。幸せにしてあげるために、あなたの心の準備をしておきましょう。

といっても、難しく考えなくて大丈夫！
その子を幸せにしてあげよう。しっかり一生の面倒をみてあげよう。その心構えがあれば良いのです。
「待ちねこの会」が設けているトライアル期間とは、その決意をしていただくための期間なのです。

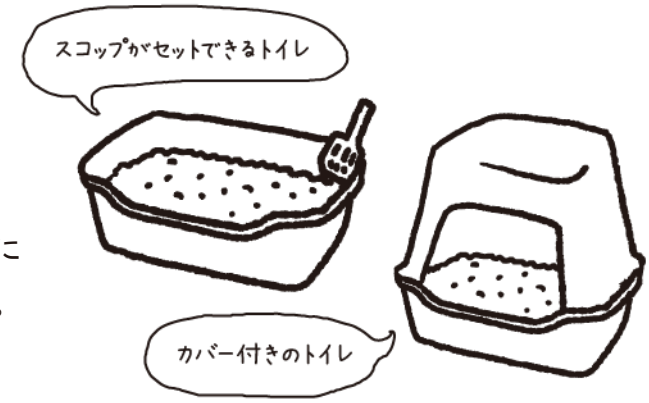
2 猫を飼うために必要な用具

まずは最低限必要なもの

猫のトイレ

●トイレ

専用のプラスチック製のトイレを用意しましょう。。
掃除用スコップも必要です。シャベル部分がメッシュになっていて、汚物だけをすくえる専用の物が便利です。



●トイレ砂

おから、ウッドチップ、鉱物、紙、シリカゲルなど、様々な素材のトイレ砂が販売されています。可燃ゴミとして出せるタイプやトイレに流せるタイプ、消臭力、固まり方など、素材によって特徴があります。
子猫には鉱物系の固まる砂がお勧めです。

キャットフードと餌皿

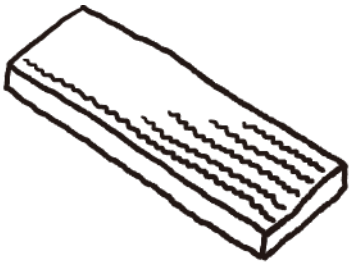
●餌皿

水用・ドライフード用の2つと、さらにウェットフード用のお皿があると便利です。サイズは猫の顔が入る浅めのもので、軽すぎず安定して食べられるものにしましょう。

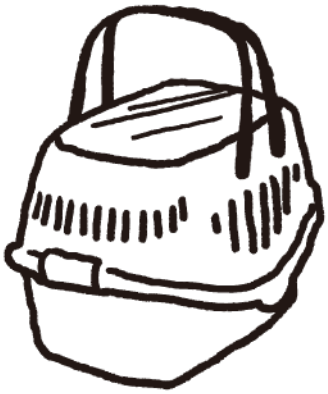
●キャットフード

猫用のドライフードやウェットフードの総合栄養食を用意してください。(「待ちねこの会」ではドライフードとウェットフードを併用しています。)そして猫の年齢に応じたキャットフードを選びましょう。
[注意]人間用の食べ物は、猫が欲しがっても与えないようにしてください。塩分が高すぎるなど、猫の健康を損なう危険があります。

爪とぎ器



布、ダンボール、縄を巻いたものなどが市販されています。家具や壁・絨毯などを爪とぎにされるのを防ぐためにも、前もって猫の好む爪とぎ器を置きましょう。



移動用のキャリーバッグ

病院やペットホテルに連れて行くときや、災害で避難する時などに必要です。お手入れしやすくフタがしっかり閉じられるものを選びましょう。
猫は自分のテリトリーの外に出ることを嫌がります。家ではおとなしい猫でも、移動のストレスでほんの一瞬のうちに逃げて、迷子になってしまうなんてことも。猫を安全に運べる頑丈なキャリーバックを用意しましょう。

あると便利なもの

● ボディケア用品

ブラシ、猫用の爪切りを揃えておくとよいでしょう。春は冬毛から夏毛に変わります。ブラッシングで抜け毛を減らすと効果的です。特に長毛の猫は毛玉が出来やすいです。ブラッシングを習慣にしましょう。

[爪切りのコツ]

爪の付け根を上下からはさむようにして押すと、自然に爪が外に飛び出します。
神経と血管が通っているピンクの部分より外側をカットしましょう。

● ケージ

子猫や臆病な猫の場合は、新しい生活に慣れるまでケージがあると便利です。先住猫がいる場合もストレスを軽減できます。
子猫用のケージについては「待ちねこの会」から貸出しを行っておりますのでお尋ねください。

● 首輪

首輪に住所や連絡先を書いておけば、万が一迷子になってしまった時に見つかる可能性が高くなります。安全のために、引っかかると簡単に外れるセーフティ首輪がオススメです。

● おもちゃ

定番の猫じゃらしやネズミ型のおもちゃは猫がとても喜びます。大型の物ではキャットタワーなどもあります。

3 猫を飼うための費用

● 必要な道具をそろえる費用

2・3ページ掲載の「猫を飼うために必要な用具」を購入するのに5,000円～10,000円ほど必要になります。

● 不妊・去勢手術の費用

生後半年～1年までに不妊・去勢手術を済ませる必要があります。

不妊・去勢手術：10,000円～30,000円（雌雄や体重による）。

● ワクチンの費用

少なくとも10才までは、年に1回のワクチン接種を続けてください。

3種混合ワクチン：3,000円～5,000円

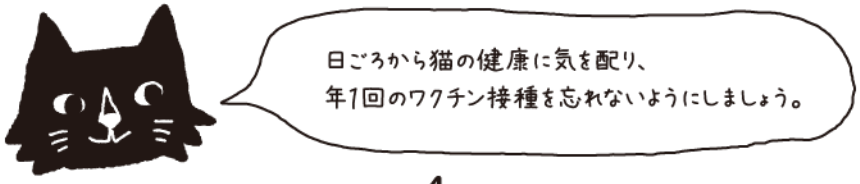
（費用はお住まいの地域や動物病院によって異なります。予め電話などでご確認ください）。

次のワクチンは　　月ごろの予定です

● 継続的にかかる費用

1ヶ月に1匹あたり3,000円～5,000円程度、キャットフードとトイレの砂の費用がかかります。病気をしなければ月5,000円以下で十分養えます。

初期費用	猫を飼うために必要な用具	5,000円～10,000円
	不妊・去勢手術	10,000円～30,000円
毎年かかる費用	年に1回のワクチン接種	3,000円～5,000円
毎月かかる費用	キャットフードとトイレの砂	3,000円～5,000円



4 猫の食事

● 猫の食事の回数

成猫　生後1年を過ぎた成猫は、1日2回が適当です。

子猫　発育期にある子猫は、成猫よりたくさんのカロリーを必要としますが、成猫のように一度にたくさんの量を食べることができません。そのため回数を増やし、1日3～4回ほど食事を与える必要があります。

生後３～４週間	哺乳期から離乳期へ移行し、ミルク以外の食べ物に興味を持ち始める頃です。それに合わせて餌もミルクから離乳食（缶詰タイプ）や子猫用のウェットフードに移行します。離乳がスムーズに進まない場合は子猫用のウェットフードに猫用のミルクを混ぜて柔らかくしたものを与えてみましょう。
生後７週間	子猫用のウェットフードだけから子猫用のドライフードも食べられるようにしていきます。最初はドライフードになかなか食いつきません。ウェットフードとドライフードを混ぜて与え、徐々にウェットフードを減らし、ドライフードをメインにしていきます。
生後６ヶ月	成猫とほぼ同じ体重になる頃ですが、まだ成長期です。生後1年までは高カロリーの子猫用フードを与えるとよいでしょう。ただし、避妊・去勢手術後は太りやすくなる猫もいますので、その場合は成猫用フードに移行してもよいでしょう。

● マグネシウム量について ●

マグネシウムの多量摂取が、猫の尿結石などの病気を引き起こす原因の一つといわれています。キャットフードにはマグネシウム含有量の表記がありますので、表記に注意して餌を選ぶようにしましょう。
また、低マグネシウムの餌を選んでいても、餌をあげ過ぎていてはあまり意味がありません。量や回数を守ることも大切です。

● 人間の食べ物は？ ●

人間用に味付けされた食品は、塩分が多すぎるため与えないでください。塩分の多量摂取は腎臓や心臓に負担をかけ、重大な疾患の原因となります。また甘い物も虫歯の原因になるので注意しましょう。
調理する前の味付けされていない物なら与えることができますが、猫にとって有害な食べ物（別紙参照）には十分に注意してください。

● 水

猫の主な飲み物は猫用ミルクと水です。水は水道水で大丈夫です。ミネラルウォーターはマグネシウムが多いので飲ませないでください（マグネシウムについて詳しくは5ページ）。

猫がいつでも新鮮な水を飲めるようにしてあげましょう。喉が渇いた時に近くに水がなければ、流しなどに溜まった水を飲んでしまい、健康を損ねる危険があります。

気温の高い季節は雑菌が繁殖しやすいので注意が必要です。直射日光があたる場所も危険です。なるべくこまめに入れ替えて、清潔な水を飲ませてあげましょう。

5 安全対策

● 物を片づける

アクセサリー、薬・サプリメント、リボン・ヒモ、ビニール袋、裁縫道具、おもちゃなど誤飲の危険のあるものや、猫の怪我の原因になりそうな物は片づけましょう。人間の食べ残しや生ゴミなども、猫が誤って食べてしまいます。出しっぱなしにせず、蓋付きのゴミ箱に片付けましょう。

● 観葉植物

観葉植物の中には、ユリ、スズラン、シクラメン、ポトスなど、猫にとって有毒なものがあります。猫が立ち入らない場所に置くようにしましょう。

● 電気コード

遊び好きな猫の場合、電気コードを噛んで感電する危険性があります。家具の後ろを通したり、コードカバー（ホームセンター等で売っています）を取り付けるなどの対策をしましょう。

● お風呂場

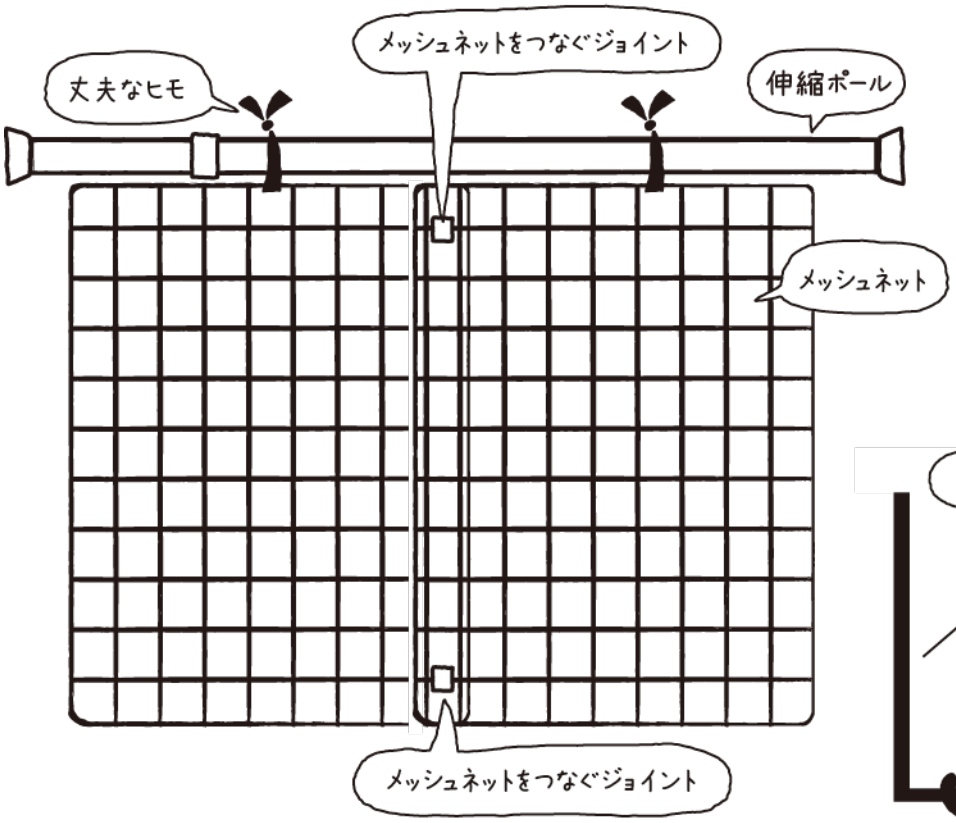
水の溜めてある浴槽に落ちて溺れる危険性があります。蓋をしてあっても蓋ごと落下してしまうこともありますので、お風呂場自体を立ち入り禁止にしたほうが安全です。

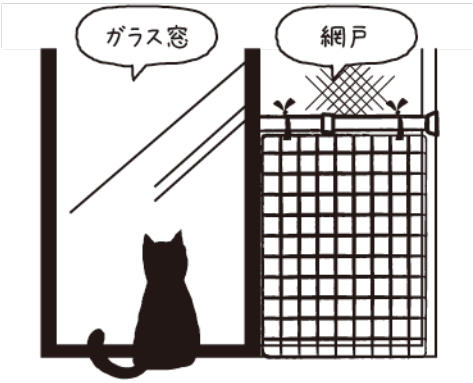
● 脱走対策

猫は窓や網戸を自力で開けて脱走することがあります。窓には鍵をかけましょう。網戸の状態にしておく場合は網戸ロック（ホームセンター等で売っています）を取り付けましょう。

それでも力の強い猫は、網戸を突き破って脱走することがあります。念のため窓に柵を取り付けるのも有効です。柵は100円ショップで売っているメッシュネット、伸縮ポール、ジョイント、結束バンド（または丈夫なヒモ）を用いて簡単に作ることができます。（作り方は7ページ）

脱走防止柵の作り方





❶ メッシュネットをジョイントや結束バンドでつなぎ、メッシュネットと伸縮ポールを丈夫なヒモや結束バンドでしっかりと結びます。

❷ 上の図のように立てて、窓の網戸の内側に突っ張らせ、固定します。下の部分はサッシの細い枠に入るので、これだけでも固定できます。

❸ メッシュネットをつなげれば、高さ・幅は自由に変えられます。

6 最後に

猫はあなたの新しい家族です。清潔な環境を心がけ、健康管理に注意して、そして何より愛情をたくさんあげてください。「待ちねこの会」は里親の皆さんが楽しい猫ライフを送ってくださることを祈っています。

譲渡後、何か困ったことや質問がありましたら、お気軽にメールもしくはお電話ください。
よろしくお願い致します。

保護主一同

猫にとって危険な食べもの

人間には安全でも、猫に食べさせてはいけない危険な食べもののリストです。

とても危険な食べもの　死亡の恐れなど、大変危険な食べもの

- **ネギ類** 玉葱、長ネギ、ニラなど
- **カカオ類** チョコレート、ココアなど
- **人間用の医薬品・栄養補助食品・サプリメント**
- **レーズン、ブドウ**
- **柿**
- **アボカド**
- **マカデミアナッツ**
- **キシリトール**
- **観葉植物**

危険な食べもの　かなり危険な食べもの

- **ニンニク** ガーリックパウダー、ガーリックオイルなど
- **貝類** アワビ、トリガイ、サザエ、トコブシなど
- **イカ・タコ・スルメ**
- **豚肉(生)**
- **硬い骨** 鶏、鯛の骨など
- **カフェイン含有物** コーヒー、お茶
- **香辛料**
- **アルコール**
- **キノコ**
- **塩**
- **パン** イースト
- **糖分の多い物**

量に注意の食べもの　少量なら問題ないが、過剰に摂取すると危険な食べもの

- **消化に良くないもの全般** トウモロコシ、ナッツ類、こんにゃく など
- **生卵の白身**
- **生の甲殻類** エビ、カニなど
- **生の淡水魚** コイ・マス・ニシンなど
- **青魚** サバ、アジ、イワシなど
- **ドッグ・フード**
- **レバー**
- **ピーナッツ**
- **ほうれん草**
- **野菜類**
- **おから**
- **牛乳と乳製品**

マグネシウムの多いもの　食べ続けると尿結石(ストロバイト結石)ができやすくなります

- **煮干し**
- **海苔**
- **鰹節**
- **ミネラルウォーター**

※その他タバコや乾電池、薬品なども、もちろん危険です。誤飲・誤食には十分注意しましょう。